



# もも栽培だより



## 《摘蕾について》

### 1. 過去2年間の開花・今年度開花見込みについて

(山形県農業総合研究センター園芸研究所より)

品種	発芽期				開花始期				満開期			
	R6	R7	R8	平年	R6	R7	R8 見込み	平年	R6	R7	R8	平年
あかつき	3/16	3/22	3/16	3/18	4/11	4/21	4/ 8~10	4/17	4/15	4/18		4/21
川中島白桃	3/16	3/23	3/16	3/18	4/11	4/23	4/ 8~10	4/17	4/15	4/18		4/21

※今年度の開花はJAによる見込みです。今後の天候と自園地の状況を確認しながら管理を進めましょう。

### 2. 摘蕾について

#### ◆摘蕾の方法と蕾を残す位置

〈長果枝・中果枝〉

片手で枝の先端をつまみ、他方の指で基部に向かって軽くこすり、花芽をしごき落とす。葉芽のある部位へ残す。また、葉芽を落とさないように注意する

〈短果枝〉

指先で結果枝全体を揉むようにして落とす。残す位置は先端部とする。

**【摘蕾の方法】**

参照：<https://www.pref.yamanashi.jp/kajushiken/documents/h23031momotekiraitekkasagyounopointo.pdf>

#### 【摘蕾・摘果の流れ】

1. 花粉多い品種  
(最初に作業に入る)  
あかつき まどか 玉うさぎ

2. 花粉はあるが生理落果しやすい品種  
ゆうぞら 黄金桃 だて白桃

3. 花粉少ない品種  
川中島白桃 美晴白桃 青空むすめ

摘蕾 摘花	<ul style="list-style-type: none"> <li>●摘蕾・摘花でしっかり着果制限! →70%程度落とす</li> <li>●遅れるほど小玉になる</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>●摘蕾・摘花はやや軽めに行う →50%程度落とす</li> <li>●樹勢の強い樹、若木では軽めに</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>●受粉樹の少ない園地では 予備摘果からでもよい</li> </ul>
摘 予備	<ul style="list-style-type: none"> <li>●満開15~20日後頃から実施</li> <li>●最終着果量の2倍程度残す</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>●予備摘果も軽めとし、本摘果や仕上げ摘果で3、4回に分けて行う</li> <li>●満開20~30日後頃に実施</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>●最終着果量の2倍程度残す</li> </ul>
摘 本	<ul style="list-style-type: none"> <li>●中果枝当たり1結果枝 1果とする</li> <li>●最終着果量の1.2~1.5倍程度にする</li> </ul>		
果	<p>硬核期(6月中下~7月上旬頃)は触らない!</p>		
仕上げ	<ul style="list-style-type: none"> <li>●変形果、双胚果、障害果を見つけしだい随時落とす(収穫1週間前まで)</li> <li>→樹上で選果するようなつもりで行う</li> </ul>		

### 3.病害虫防除について【せん孔細菌病重点防除時期】

散布時期	適用病害虫	薬剤名	濃度	収穫前 使用日数	総使用 回数
開花前まで (風せん状)	せん孔細菌病 縮葉病	<b>1.IC ボルドー-412</b>	30 倍	—	—

※コスカシバの春季対策として、開花期までフェニックスフロアブル 500 倍（開花期まで、樹幹散布 1 回）を樹幹および主枝に丁寧に散布する。

散布時期	適用病害虫	薬剤名	設置本数	収穫前 使用日数	総使用 回数
シンクイムシ シ類対策	ナシヒメ シンクイムシ	<b>1.ナシヒメコン</b>	100 本/10a	—	—

※園地全体に均等に（目安：樹上部：6 割、下部 4 割）設置しましょう

**交尾の阻害 ⇒ 産卵数の減少 ⇒ 果実被害の減少**  
**シンクイムシ類の密度低減・被害減少に向けて**  
**産地全体で交信かく乱剤(ナシヒメコン)を設置しましょう！**  
 ※オス成虫を誘引する効果はありません。

### 4.生理障害軽減対策

果実の軟化や落果の多かった園地では下記資材のいずれかを施用しましょう！

肥料名	成分	施用量	摘要
FTE	ホウ素：9%、 マンガン 19%	4～6 kg/10 a	
マルチサポート	マグネシウム：15% ホウ素：2% マンガン：5%	20～40 kg/10 a	

**園地の生育状況を確認し、適期管理を実施しましょう！**  
**JA さがえ西村山 営農指導課**